

中小企業診断士 特別講演会

診断士の現状と将来性について

5月4日(土) LEC 那覇本校にて

各種資格・国家試験の総合スクール東京リーガルマインド(LEC)は、5月4日(土)に、LEC 那覇本校にて、沖縄県中小企業診断士協会前会長・大城 定理氏をお招きし、『診断士の現状と将来性について』と題した特別講演会を開催いたします。

【中小企業診断士とは】

中小企業の経営課題に対応するための診断・助言を行う専門家。経営コンサルタントとして国に認められた唯一の国家資格で、いわゆる「日本版 MBA」という位置づけと言えます。

◆ 沖縄県で診断士を目指す方へ


中小企業診断士は、中小企業の経営課題に対応するための診断・助言を行う専門家であり、経営コンサルタントの資格として、唯一国家資格となっているもので、「日本版 MBA」という位置づけとなっています。そして、その魅力は、幅広い専門性と確かな思考力にあります。

近年、地域特性が重視される中、地域経済の活性化と発展を担うためには、中小企業の活性化が必至とされますが、中小企業を取り巻く経営環境の変化は激しく迅速な対応が要求されています。このような状況から昨今における中小企業の経営課題は、複雑・多岐・多様化しており、高度な経営診断支援能力が強く求められています。

中小企業診断士には、専門的知識をもった企業の成長戦略の良きアドバイザーとして、あらゆる経営環境の変化に対して具体的な対応策と実効性の高い経営支援を図り、企業と行政のパイプ役・中小企業施策の適切な活用支援など、多大な役割が期待されています。

本講演では、沖縄県中小企業診断士協会の前会長である大城氏より、診断士の現状と今後の展望、また、診断士の果たす役割についてもお話していただきます。

◆ 講演会概要

タイトル	診断士の現状と将来性について	
講師	おおしろ ていり 大城 定理 氏 (沖縄県中小企業診断士協会 前会長) <ご略歴> 南洋相互銀行企業審査から宮国公認会計士事務所業務・経営診断部長(7年)を勤めたあと現在のテイリ中小企業診断士事務所を設立開業(1977)し現在に至る。その間沖縄大学非常勤講師(経営分析, 商店経営学)、産能短期大学非常勤講師(財務情報分析, 経営学総論等)として教鞭にたっています。中小企業の独立開業から、経営相談、経営再生まで中小企業オーナーの力強い相談相手となって36年目。沖縄を代表する企業コンサルタントです。 [主な略歴] 日本販売し協会登録講師。沖縄県商工会連合会エキスパート登録。沖縄県信用保証協会再生審査会委員。沖縄公庫新事業創出促進出資評価委員。一般社団法人沖縄県中小企業診断士協会顧問。(前会長)	
開催日時	2013年5月4日(土) 13:30~14:30 質疑応答含む	
会場	LEC 那覇本校 【所在地】 那覇市安里2-9-10 丸姫産業第2ビル(受付2階) 【交通】 ゆいレール安里駅より徒歩3分。国道330号線(姫百合通り)沿い。	
参加料	無料	
対象	中小企業診断士資格にご関心のある方、中小企業診断士を目指している方、中小企業診断士業務に従事している方	

★詳細はこちら→http://www.lec-jp.com/event/dragon/details/naha_shindan_20130504.html

 本件に関するお問い合わせ LEC東京リーガルマインド 那覇本校 TEL: 098-867-5001
 取材に関するお問い合わせ LEC東京リーガルマインド 広報課 TEL: 03-5913-6220